

バルバレー

1 チーム構成

競技者は、監督(選手の兼務可)、選手4人、補員1人とする。

2 ボール

バルバレー公式ボール28を使用する。

3 コート

コートの広さは横6.1m・縦13.4mとし、(バドミントンコートと同じ広さ)

4 ネット

ネットの高さは、2mとする。(ソフトバレーボールと同じ高さ)

5 ゲーム方法

ゲーム開始前に、ジャンケンによりサーブ権とコートの選択を行う。

ラリーポイント制で12分間1セットマッチとする。

6 サーブ

サーブは、サービスライン後方から、主審の吹笛後速やかに行ない、必ずサービスチームの全員がボールにタッチし最後の人が相手コートに送球する。得点をしたチームがサーブ権を得る。

7 競技者位置

競技者は、必ずコート内に位置しなければならない。

サーブのたびに時計回りに一つずつポジションを移動する。

8 ボールへの接触

- (1) 相手からきたボールは、必ず1人1回ずつふれ最後の競技者が相手コートへ返さなければならない。
- (2) ボールを受けるときは、片手および両手または腰より上部とする。ただし、明らかにボールが止まるような接触があったときは、ホールディング(反則)とする。
- (3) 同一チームの2人の競技者が、同時にボールに触れたときはそれぞれ1回触れたものとし、その後、いずれの競技者もボールに触れることができない。

9 競技者交代

ボールデッドのとき、サービス許可の吹笛前に速やかに行う。回数は自由とする。

10 その他

終了のブザーがなった時点でボールデッドとなり、プレー中であってもゲームは終了する。ただし、ブザーと同時のときは得点とする。